

令和5年度地域おこし協力隊活動報告会

報告日：令和6年2月19日（月）

報告者：二之宮 宏人

1. 協定書に基づく活動内容

(1) 活動内容

- ① 移住・定住に関する相談受付、イベント企画・運営等
- ② 移住などに関する調査及び収集した情報の発信
- ③ その他、地域の魅力向上に資する諸活動
- ④ 各種研修への参加
- ⑤ 事務局との定例打合せ
- ⑥ 活動報告（日報作成、活動報告会等）

(2) 任期満了までの達成目標

移住に関するイベントなどの開催/参加
3回

2. 活動内容の詳細な報告

主な活動地：小川町移住サポートセンター

基本業務：(1) ①及び②

① 移住・定住に関する相談受付、イベント企画・運営等に関して

令和5年度の相談件数は619件（1月時点）、

センターへの新規登録者は163件だった。

相談業務の基本的な流れ

受け付けシートに沿い基本情報の聴取を行いながら、お客様のニーズにあった回答をする。

ハイキングにきた帰りや、ドライブ等で今日初めて小川町に来た、移住サポートセンターを見かけたから入ってみた。という人も多く、町の概要のような話からすることも多々見られる。

→私が移住相談をしているうえで気を付けていること2点

- お客様の本気度によって対応を変える
- お客様の『理想』と『現実』を整理し、できるだけ納得のいく形で埋められるようにする。

イベント企画・運営に関して

今年度、移住サポートセンター内で行ったイベントの内3つの企画・運営に携わった。

- i. ふるさと回帰フェア（定員：無し/参加自治体：390組/参加人数：21845人/相談件数：4人）
- ii. 子育て家族のランチ会&0円フリマ（定員：15人/参加人数：12人/相談件数：6件）
- iii. JOIN 移住・交流地域おこしフェア（定員：無し/参加自治体：506組/人数：3337人/相談件数：17件）

その他事務作業：日報・報告書業務の簡略化/メールアドレス登録の簡略化/メールマガジンの作成/業務マニュアルの改善等

② 移住などに関する調査及び収集した情報の発信

月に1～2回、センター登録者に対してメールマガジンを送っている。メールマガジン登録者数は551名（1月時点）

また Facebook、Instagram、移住サポートセンターHP、むすびめ通信（広報）では町のイベント情報やグルメ情報、参加したイベントの報告等の情報発信を行っている。

③ その他、地域の魅力向上に資する諸活動

停車場通り商店会の事業の一環である「空き店舗未来会議」への参加

④ 各種研修への参加

12月に宅建通信講座を受講開始した。

⑤ 事務局との定例打合せ

⑥ 活動報告（日報作成、活動報告会等）

協力隊日報を作成し月に1度提出

3. 来年度に向けてしていきたいこと

- ・パンフレットづくり
- ・移住促進イベントの開催
- ・資格取得に向けた勉強
- ・業務改善
- ・今後の自分の生活（自走に向けた活動）等

以上